

平成20年度 決算報告

6月15日、日赤県支部において平成21年度第1回評議員会を開催し、平成20年度事業報告及び各会計収支決算について審議を行い、いずれも承認されました。決算の概要は、次のとおりです。

■平成20年度 医療施設特別会計歳入歳出決算報告

収益的収入	収益的支出	差引
6,197,482,122円	6,550,597,215円	△353,115,093円

■平成20年度 血液事業特別会計歳入歳出決算報告

収益的収入	収益的支出	差引
3,287,865,631円	3,208,978,521円	78,887,110円

■平成20年度一般会計歳入歳出決算報告

歳入 364,317,899円	
1 社資収入	301,878,254円
2 前年度繰越金・その他収入	62,439,645円
歳出 334,340,557円	
1 災害救護事業と救護物資の備蓄	47,224,012円
2 救急法・家庭看護法等の講習会	19,523,022円
3 赤十字奉仕団・青少年赤十字の育成	45,597,615円
4 医療事業と献血推進事業	10,131,411円
5 赤十字思想普及と赤十字社員増強	37,223,214円
6 国際救援活動と本社活動資金	46,987,170円
7 市町村における赤十字活動推進	54,656,519円
8 救護看護師の養成	4,287,550円
9 社会福祉事業	1,349,521円
10 支部業務管理	56,760,523円
11 施設整備のための積立金	10,600,000円

歳入	歳出	翌年度繰越金
364,317,899円	334,340,557円	29,977,342円

日赤福島

平成21年11月 第34号

題字 日本赤十字社福島県支部長 佐藤雄平(福島県知事)

ありがとうございます。

日本赤十字社福島県支部創立120周年

福島県赤十字大会 開催

日本赤十字社福島県支部は明治22年6月に創立され、本年120周年を迎えました。

これを記念して10月28日、郡山市において「福島県赤十字大会」を開催し、赤十字関係者約900人が参加しました。

式典では、これまで赤十字活動にご尽力いただいた方の表彰を行い、そのご功績をたたえました。また、赤十字奉仕団員と青少年赤十字メンバーが、日ごろの活動について発表し、赤十字活動の一層の発展を呼びかけました。

公演は、桑山紀彦氏による「地球のステージ1」が行われました。

福島県支部では、これからも県民のみなさまのご支援をいただきながら、「人道・博愛」を理念に、災害救護、赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成、救急法等の講習会、血液事業、医療事業、そして国際的な救援活動を推進してまいります。



「人と人をつないで120年、そして新しい未来へ」

- あゆみ
- 明治22年 6月 日本赤十字社福島県支部発足
 - 昭和18年 8月 福島療院(現在の福島赤十字病院)開設
 - 昭和19年 8月 福島赤十字病院と改称
 - 昭和27年10月 日本赤十字社福島県支部と改称
 - 昭和46年 4月 福島県赤十字血液センター開設
 - 昭和56年 4月 福島県会津血液センター開設
 - 昭和61年 4月 福島県いわき血液センター開設

受章者のご紹介

厚生労働大臣感謝状(年間100万円以上)

- ◆白河市 小櫻 輝 ◆大玉村 菊地 正勝
- ◆会津若松市 小野 澄子

日本赤十字社社長感謝状(金色有功章受章後累計50万円の都度)

- ◆福島市 (財)福島県下水道公社 ◆白河市 小櫻 輝
- ◆郡山市 吉田 至光 ◆いわき市 福島汽船(株)
- ◆郡山市 湯田 継夫 ◆棚倉町 八溝マテリアル(株)
- ◆田村市 奥秋 盛美 ◆大玉村 菊地 正勝

金色有功章(累計50万円以上)

- ◆福島市 作田 善雄 ◆白河市 大成商事(株)
- ◆福島市 長沼 源治 ◆白河市 (株)桜交通
- ◆福島市 渡部 洋一 ◆喜多方市 佐原 元
- ◆福島市 東北労働金庫 福島県本部 ◆会津若松市 武藤 達雄
- ◆伊達市 渡邊 享子 ◆会津若松市 菊地 未子
- ◆伊達市 赤井 マツヨ ◆会津若松市 鈴木 繁子
- ◆本宮市 (医)慈久会谷病院 ◆会津若松市 諏訪 幸子
- ◆郡山市 湯田 継夫 ◆会津若松市 高橋 周子
- ◆郡山市 山下 茂 ◆鏡石町 鈴木 亘子
- ◆郡山市 石橋工業(株) ◆塙町 鈴木 政壽
- ◆郡山市 八光建設(株) ◆会津坂下町 芥川 佐代子
- ◆白河市 鈴木 文子

皆様からのご支援に感謝しております。

(平成20年11月8日～平成21年10月31日) 順不同・敬称略

銀色有功章(累計20万円以上)

- ◆福島市 岩谷 金次郎 ◆会津若松市 遠藤 正美
- ◆福島市 富田 ミツ ◆会津若松市 (株)ヤマト測量設計
- ◆福島市 (有)スタイルプロデュース ◆会津若松市 宮崎電線工業(株)
- ◆福島市 (株)彌満和プレジジョン ◆会津若松市 張崎 為貴
- ◆福島市 菅野 忠三 ◆相馬市 (株)文泉社
- ◆二本松市 小島 喜一 ◆相馬市 (株)スター精機
- ◆二本松市 小林ガス(株) ◆南相馬市 恒栄総合設備(株)
- ◆郡山市 山田 政雄 ◆いわき市 (有)寺山会計センター
- ◆郡山市 古川 朝男 ◆いわき市 小名浜電設(株)
- ◆郡山市 王子建設(株) ◆いわき市 (株)コピー事務機
- ◆郡山市 (株)大越工業所 ◆いわき市 北関東空調工業(株)
- ◆郡山市 東和薬品福島販売(株) ◆いわき市 後藤機械(株)
- ◆郡山市 佐藤電気工事(株) ◆いわき市 (医)博玲会 はたの眼科
- ◆郡山市 (株)羽田工業所 ◆矢吹町 合名会社大木代吉本店
- ◆郡山市 大越 康夫 ◆棚倉町 (株)スズキ製作所
- ◆喜多方市 小野瀬 トシ ◆猪苗代町 渡部 寛有
- ◆喜多方市 安西 順 ◆飯館村 高野 光良
- ◆会津若松市 会津タクシー(株) ◆平田村 館 富雄
- ◆会津若松市 遠藤 ユキノ ◆葛尾村 白岩 壽喜
- ◆会津若松市 渡辺 昭子

平成21年度 国内義援金・海外救援金受付状況

国内義援金

●山口県7.21大雨災害	386,692円
●福岡県7月豪雨災害	316,420円
●台風9号岡山県大雨災害	387,956円
●兵庫県台風第9号災害	368,333円
合計	1,459,401円

海外救援金

●スマトラ島沖地震	1,042,637円
●サモア地震・津波	52,881円
●無指定海外救援	5,000円
合計	1,100,518円

(平成21年11月20日現在)

発行所/日本赤十字社福島県支部 福島市永井川字北原田17 TEL 024-545-7997(代) <http://www.fukushima.jrc.or.jp/>



赤十字の活動は一人ひとりのやさしさに支えられています

お問い合わせ
組織振興課 tel.024(545)7998

赤十字の活動資金に協力をお願いします

ご協力いただいた金額により表彰があり、税制上の優遇措置もあります。

災害救護活動 Disaster Relief	看護師等養成 Training the Nurses	講習普及事業 Safety Services
国際活動(救援と開発協力) International Activities	赤十字ボランティア Volunteers	青少年赤十字 Junior Red Cross
医療事業 Medical Services	血液事業 Blood Programme	社会福祉事業 Social Welfare Services

万一の災害に備える

日本赤十字社の活動の中でも災害救護活動は最も重要な活動です。「人間の苦痛を予防・軽減する」という赤十字の使命と、国の定める指定公共機関としての責務を果たすため、災害訓練を重ね常にいざという時に備えています。



今年実施・参加した主な訓練

- 7月 日赤県支部災害救護訓練
日赤県支部奉仕団災害救護訓練
- 8月 福島県総合防災訓練
福島市総合防災訓練
- 10月 日赤第1ブロック支部合同災害救護訓練
日赤第2ブロック支部合同災害救護訓練
福島県石油化学コンビナート防災訓練

「健康生活支援講習」がスタート



平成21年4月からこれまでの「家庭看護法」は「健康生活支援講習」に名称を変更しました。内容もさらに充実し、健康増進・介護予防、さらには地域での高齢者支援活動のための知識や技術、日常における介護の方法が学べます。また、講習単位(2時間)ずつ受講することができますので、皆様の参加をお待ちしております。

青少年赤十字

県内の青少年赤十字は、小・中・高校合わせて805校、児童・生徒(メンバー)17万3千人余で全国トップクラス。

●指導者養成

各学校で青少年赤十字活動を指導する先生を対象に講習会を開催しました。



●青少年赤十字指導者研修会並びに学校公開

平成20年・21年度研究指定校である広野町立広野小学校並びに同広野中学校が2年間の実践活動を発表しました。県内外から先生方300名余が参加し、青少年赤十字活動の取り組みについて理解を深めました。



●作品の表彰

「詩」「わたしの100文字提案」などの作品を募集しました。青少年赤十字加盟30校から1,624点が寄せられました。審査会において、最優秀17点ほか入賞作品が選ばれました。表彰式は11月に行われます。

最優秀賞

「いのちの詩」「愛の詩」部門
須賀川市立柏城小学校 2年 大槻 真凜

おばあちゃん、おさんぼしたいとき、わたしが右足になってあげる。
かなしくてなみだが出たとき、わたしが右手でなみだをふいてあげる。
そして、たのしいうたをうたってあげるよ。
だから、ずっとえがおでいてね。

赤十字奉仕団

県内に148の赤十字奉仕団があり、1万4千人余の団員が活動しています。

奉仕活動をより充実発展させるための基礎研修会を開催しました。石川町、浅川町、古殿町、平田村、玉川村の奉仕団員50名が参加しました。



LOVE in Action 成分献血キャンペーン

福島県内の血液センター及び献血ルームで成分献血にご協力ください。

成分献血採血基準	血漿成分献血	血小板成分献血
年齢	18~69歳*	18~54歳
体重	男性45kg以上・女性40kg以上	

※65歳以上については、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります。

スタンプが2個で素敵なプレゼント!

赤十字オリジナルナースキティ&けんけつちゃんコラボ2010年手帳
赤十字オリジナルナースキティエコバッグ

平成21年11月~平成22年1月(平成22年2月~平成22年4月はプレゼントが変わります。)



福島赤十字病院 看護スタッフ募集

- 資格/看護師
- 勤務/外来・病棟
- 給与/日本赤十字社給与要綱により支給いたします。

正職員・
臨時パート
募集中

※詳細については、下記までお問い合わせください。
※当院ホームページにも掲載しておりますので、参照ください。

〈お問い合わせ〉

福島赤十字病院総務課・人事係又は看護部

TEL.024(534)6101

URL <http://www.fukushima-med-jrc.jp>